

町の進めるひと・くらし・しごと創生推進事業に対し、大阪府大阪市に本社を置く日本生命保険相互会社様から、「企業版ふるさと納税」として寄付をいただきました。

贈呈式が2月14日に行われ、鳥取支社の甲斐支社長は、「日本生命では、誰もがずっと安心して暮らせる社会の実現を目指して、人・地域社会・地球環境、こういった大きなテーマでサステナビリティな取り組みを進めております。鳥取支社では、がん検診の受診勧奨の活動や交通安全、野球教室、金融教育の一環で各中学校へ出前事業を行っております。弊社も子育て世代の職員が多く在籍しております。子どもたちが「住みつづけたい」、「戻りたい」と思うまちづくりにご活用いただければ大変うれしく思います。」と話されました。

寄付金は、子どもたちが「住みつづけたい」、「戻りたい」と思うまちをつくるため、子どもと大人との多世代による対話を通し、子どものやってみたいことを大人も手伝って実現するテゴテゴプロジェクト事業に活用させていただきました。



写真：甲斐支社長（中央左）と職員の皆さん、大山町長（中央）